



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

平成28年8月29日

8・9月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 鈴木 秀一

感動の夏!! RIO五輪!! 2016!!

校長 鈴木 秀一

リオ五輪では、日本勢の連日の大活躍で夜は遅くまで朝は早くからTV観戦・応援に明け暮れ、寝不足気味の夏休みだったのではないのでしょうか。萩野選手の400Mメドレーリレーに始まった水泳、体操団体・個人総合の内村選手・白井選手たち、柔道や卓球、カヌー、テニス、レスリング、バドミントン、競歩、シンクロナイズドスイミング・・・最後に陸上400Mリレーと本当に連日のメダルラッシュでした。メダル獲得数41個は史上最多だそうです。メダルを取った選手もそうでない選手もオリンピックに向けて目標を定め血の滲むような練習を積み重ねた成果でしょう。また、どの選手もインタビューで周囲の方々への感謝の気持ちを話していました。すばらしいオリンピックでした。4年後の2020年にはその舞台が東京になると思うと今から待ち遠しいです。

さて、釜南っ子の皆さんの中にも、夏休みに活躍をしたお友達がいるので紹介します。

《横浜子ども会議》7月21日(木)釜利谷中学校に小中一貫ブロックの釜利谷中、釜利谷小、高舟台小、釜利谷南小の代表が集まり行われました。本校からは6年の吉川さん、下川さん、大貫さん、鎌田さんが参加し、いじめの防止について熱心に討議してきました。参加した鎌田さんは「みんなの意見が聞けて楽しかった。違う意見もあり他の人はそう思っているんだと勉強できた。いじめのことを話し合っているんな話が聞けたのでこの経験を生かして自分たちも乗り越えていきたい。」と話していました。このあと、8月30日(火)には金沢区全体の横浜子ども会議に下川さんが参加します。

《金沢区水泳大会》7月29日(金)に本校が会場で釜利谷小、釜利谷東小、釜利谷西小、高舟台小、釜利谷南小の児童が大会を行いました。どの学校の児童も自己新記録目指して力一杯泳ぎました。本校の児童も41名が参加しました。感想を何人かの児童に聞きました。「自己ベストが出たし、そのレースで1位だったのでうれしかった。」(6年・岩切さん)「自己ベストは出なかったけど、最後まで頑張った。声がかかるほど応援した。」(6年・八木さん)「いつもの練習通り泳げた。リレーの引き継ぎがうまくいった。」(6年・下川さん)「開会式の司会は失敗しないではっきりと話すことができた。」(6年・原さん)「25M平泳ぎで会場で1位になり、閉会式で名前が呼ばれてうれしかった。」(4年・吉川さん)

《金沢区交通安全・防犯の集い》8月5日(金)横浜市大ホールにて開催されました。5年生の三浦さんと中村さんが考案した「交通安全ののぼり旗の図案」が学校代表になり、それをいただいてきました。参加した三浦さんは「会場に着き、自分たちの旗がたてられているのを見つけとても嬉しかったです。警察の方の話や、小・中学生の交通安全宣言を聞いて、これからよりいっそう安全について意識していきたい。」と話していました。

《市水泳大会》8月25日(木)横浜国際プールで開催されました。先の区水泳大会の記録がよかった5年生の元井さんが区代表として参加してきました。「ベストタイムが出なかったのが残念だった。来年も大会に出て自己ベストを出したいです。」

《地域のお祭り》7月23日(土)ニューライフの夏祭り、7月24日(日)白山道のお神輿、8月13日(土)白山道盆踊りがありました。本校の職員もそれぞれの会場に参加してきました。どの会場でも釜南っ子たちがキラキラとした笑顔で迎えてくれました。



《白山道お神輿》



《ニューライフ夏祭り》



ご家庭でもいろいろな体験があった夏休みだと思います。子どもたちの作品を見たり、話を聞いたりするのが楽しみです。さあ、学校が始まりました。学校の生活リズムに体を戻して、それぞれの目標やめあてや夢に向かって、みんな仲良く友達を思いやって学習や生活をスタートさせましょう。